

印旛地区・本埜地区市民意識調査 設問（案）

資料 2

		設問	選択肢
属性	1	性別	1.男性 2.女性
	2	年齢	1.18～29歳 2.30～39歳 3.40～49歳 4.50～59歳 5.60～69歳 6.70歳以上
	3	職業	1.農業 2.自営業（農業以外） 3.常勤の勤め人 4.パート・臨時の勤め人 5.自由業（画家・作家など） 6.専業主婦（夫） 7.学生 8.無職 9.その他
	4	居住地区	1.岩戸、師戸、鎌苅、大廻、造谷、吉田、つくりや台 2.瀬戸、山田、吉高、萩原、松虫、平賀 3.美瀬、若萩、舞姫 4.平賀学園台 5.中根、荒野、竜腹寺、角田、滝、物木、みどり台、惣深新田飛地 6.笠神、行徳、川向、下曽根、中、萩埜、桜野、押付、佐野屋、和泉屋、甚兵衛、松木、中田切、下井、長門屋、酒直ト杭、将監、本埜小林、立埜原 7.滝野
	5	居住年数	1.1年未満 2.1～4年 3.5～9年 4.10～19年 5.20年以上
住みやすさ	6	住み心地	1.住みやすい 2.どちらかというに住みやすい 3.どちらともいえない 4.どちらかというに住みにくい 5.住みにくい
	7	誇り・愛着	1.とても感じている 2.ある程度感じている 3.あまり感じていない 4.まったく感じていない 5.わからない
	8	継続居住意思	1.ずっと住み続けたい 2.当分は住み続けたい 3.あまり住み続けたくない 4.住み続けたくない 5.わからない
これまでのまちづくり	9	あなたが、ここ数年で、良くなったと思う施策、悪くなったと思う施策（取り組み）は何ですか。【各3つまで】	1.自然環境保全 2.公園・緑地整備 3.環境負荷低減・環境美化 4.ごみ減量・リサイクル 5.防災・災害対策 6.防犯・交通安全対策 7.地域福祉 8.児童福祉・子育て支援 9.高齢者福祉 10.障がい者福祉 11.健康増進・医療体制 12.農業振興 13.商工業振興・企業誘致 14.雇用対策 15.観光振興 16.学校教育 17.生涯学習 18.スポーツ 19.文化・芸術 20.国際交流 21.都市機能強化 22.道路整備 23.公共交通 24.上下水道 25.都市景観づくり 26.住宅施策 27.市政への市民参加 28.市政情報の公開 29.地域コミュニティ活動 30.市民活動支援 31.市民サービスの利便向上 32.行財政運営 33.その他
	10	公共施設（市役所や公民館、体育施設など）の利用しやすさについて、（合併前と比べ）どう感じますか。	1.かなり利用しやすい（かなり利用しやすくなった） 2.利用しやすい（少し利用しやすくなった） 3.良くも悪くもない（変わらない） 4.やや利用しづらい（少し利用しづらくなった） 5.かなり利用しづらい（かなり利用しづらくなった） 6.わからない
	11	行政サービス（質や対応など）について、（合併前と比べ）どう感じますか。	1.かなり良い（かなり良くなった） 2.良い（良くなった） 3.良くも悪くもない（変わらない） 4.悪い（悪くなった） 5.かなり悪い（かなり悪くなった） 6.わからない
	12	合併以降、合併前の旧市村の人たちと新たに交流する機会がありましたか。	1.あった 2.なかった 3.わからない
	13	あなたは、（合併前と比べ）地域の声が届きにくくなった（届きにくい）と感じますか。	1.とても感じる 2.少し感じる 3.あまり感じない 4.まったく感じない 5.わからない
	14	あなたは、合併後、それぞれの地域の特性等を活かしたまちづくりが進められていると感じますか。	1.とても感じる 2.少し感じる 3.あまり感じない 4.まったく感じない 5.わからない
	15	あなたは、全体的に見て合併して良かったと思いますか。	1.合併してよかったと思う 2.合併しない方がよかったと思う 3.わからない

		設問	選択肢
今後の まちづくり	16	今後生活していくうえで、あなたが一番問題（不安）と思っている事柄を教えてください。	自由記述（例：農地の管理、親族の介護など）
	17	より住みやすいまちにしていくために、今後、特に力を入れるべきと思う施策は何ですか。（3つまで）	1.自然環境保全 2.公園・緑地整備 3.環境負荷低減・環境美化 4.ごみ減量・リサイクル 5.防災・災害対策 6.防犯・交通安全対策 7.地域福祉 8.児童福祉・子育て支援 9.高齢者福祉 10.障がい者福祉 11.健康増進・医療体制 12.農業振興 13.商工業振興・企業誘致 14.雇用対策 15.観光振興 16.学校教育 17.生涯学習 18.スポーツ 19.文化・芸術 20.国際交流 21.都市機能強化 22.道路整備 23.公共交通 24.上下水道 25.都市景観づくり 26.住宅施策 27.市政への市民参加 28.市政情報の公開・提供 29.地域コミュニティ活動 30.市民活動支援 31.市民サービスの利便向上 32.行財政運営 33.その他
	18	お住まいの地域の活力を維持向上させていくためには、具体的に今後どういった取り組みを進めていくべきと考えますか。	自由記述（例：空き家対策の強化など）
	19	あなたがお住まいの地域で、今後最も整備や充実等を望む行政機能（施設）は何ですか。	1.行政窓口関連 2.福祉関連 3.健康医療関連 4.生涯学習関連 5.スポーツ関連 6.コミュニティ関連 7.文化・芸術関連 8.防災・防犯関連 9.公共交通関連 10.公園、観光関連 11.その他 12.特に望んでいない
	20	地域の発展や活性化に向けて活用が図れそうな資源（名所やイベント）があれば教えてください。	自由記述
交通 について	21	市では、ふれあいバスの運行や、主要な民間バス路線の維持のため、県内の市町村の中で3番目に多い費用をかけて市内のバス交通を支えています。（平成29年度） あなたが、日頃よく利用している市内の公共交通は何ですか。	1.J R成田線 2.北総線・成田スカイアクセス線 3.路線バス（民間バス） 4.ふれあいバス 5.タクシー 6.その他 7.ほとんど利用しない
	22	あなたが、日頃、公共交通を利用する一番多い理由（目的）は何ですか。	1.通勤のため 2.通学のため 3.趣味・娯楽のため 4.買い物のため 5.病院などへの通院のため 6.その他
	23	あなたは、いつも利用している公共交通に対して、要望や不満はありますか。（3つまで）	1.特にない 2.便数が少ない 3.時間がかかる 4.運賃が高い 5.乗り心地が悪い 6.車内の環境が悪い 7.快適でない 8.ダイヤや乗換えがわかりにくい 9.その他
	24	あなたは、ふれあいバスを、より利便性の高い良い交通にしていくためには何が必要だと思いますか。【2つまで】	1.利用者数を増やす 2.バスの便数を増やす 3.バス停等の整備が必要 4.運賃を上げる（市の負担ばかりでなく、ある程度利用者の運賃でまかなうべき） 5.運賃を下げる（利用者の負担を減らすため、市の税金を投入すべき） 6.環境意識（Co2削減）を高め、バス利用を促進する 7.地域の魅力を高める 8.その他 9.特にない
自由意見	25	これからのまちづくりに対し、ご意見・ご提案等があれば記入してください。	自由記述

※「これまでのまちづくり」に関する設問について、合併以降に居住した方や合併時に未成年であった方は現在の意向等で回答